

## 市民生活実感評価

## 1 市民生活実感評価の方法

- (1) 総回答数のうち、無回答のものを除き、これを有効回答数とする。
- (2) 各回答について「そう思う」に2点、「どちらかというと思う」に1点、「どちらとも言えない」に0点、「どちらかというと思わない」に-1点、「そう思わない」に-2点を乗じ、それらの合計を有効回答数で除したものを施策の点数とする。

## 具体的な算出例

そう思う	どちらかというと思う	どちらとも言えない	どちらかというと思わない	そう思わない	無回答	総回答	有効回答
37	93	81	28	20	23	282	259

$$\frac{37 \times 2 + 93 \times 1 + 81 \times 0 + 28 \times (-1) + 20 \times (-2)}{259} = 0.382$$

- (3) 点数に応じ5段階で評価を行う。

a : 0.8以上	(大変良い状況にある)
b : 0.3を超え 0.8未満	(やや良い状況にある)
c : -0.3以上 0.3以下	((状況は) どちらとも言えない)
d : -0.8を超え -0.3未満	(やや悪い状況にある)
e : -0.8以下	(大変悪い状況にある)

例では、 $0.3 < 0.382 < 0.8$  となり、評価結果はbとなる。